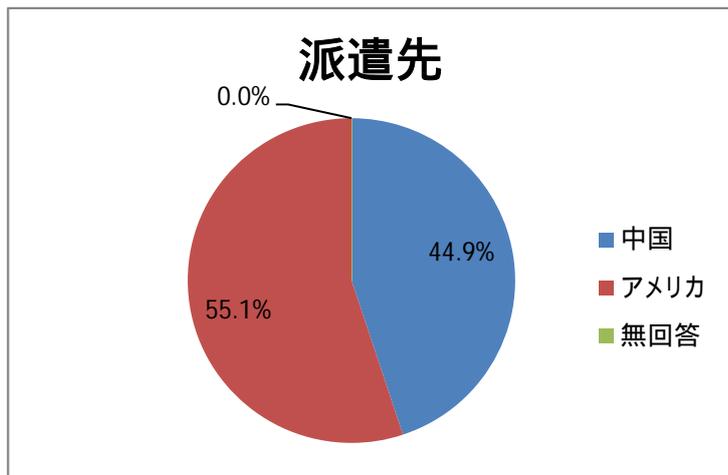
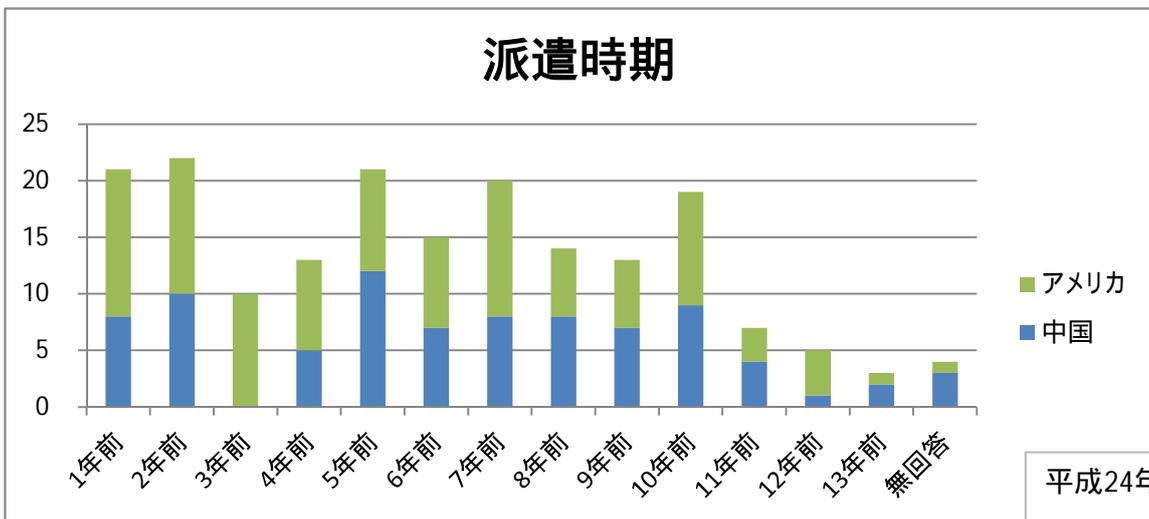


【あわら市国際交流派遣事業 派遣団参加者アンケート】

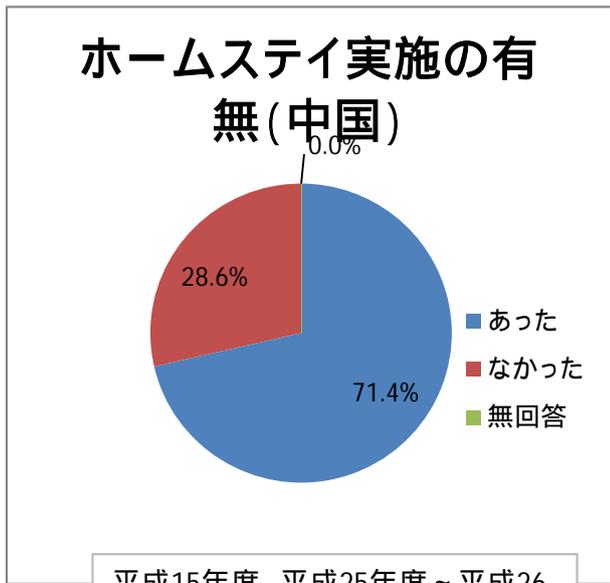
(1) あなたが参加した派遣団についてお答えください。



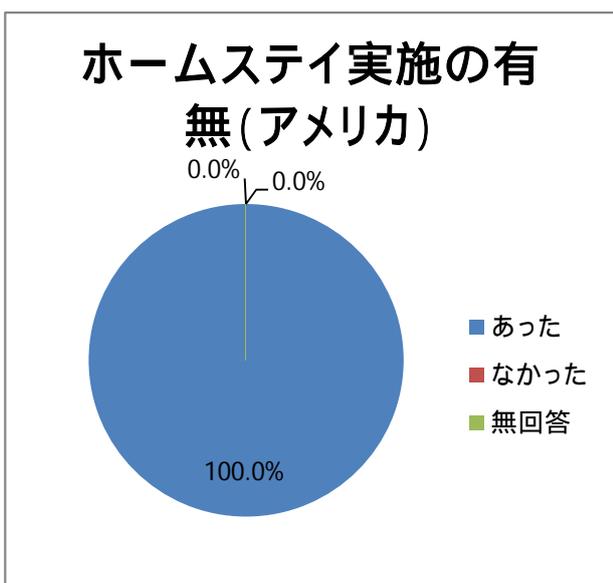
回答者の総数は187人。
中国参加者84人、アメリカ参加者103人であった。



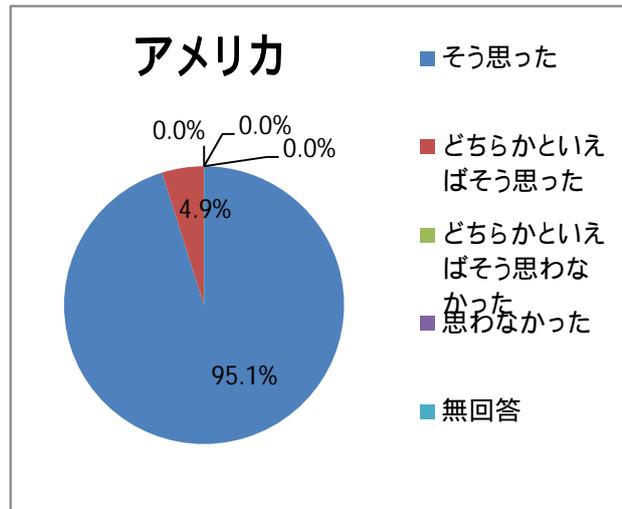
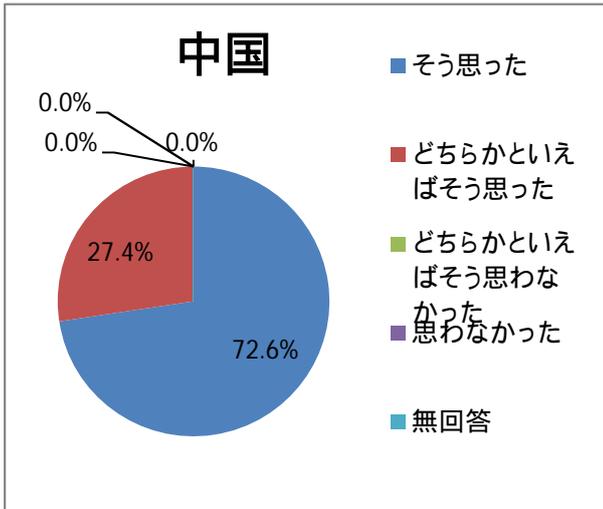
平成24年度は



平成15年度、平成25年度～平成26年度はホームステイ実施なし。
平成24年度は中国派遣実施なし

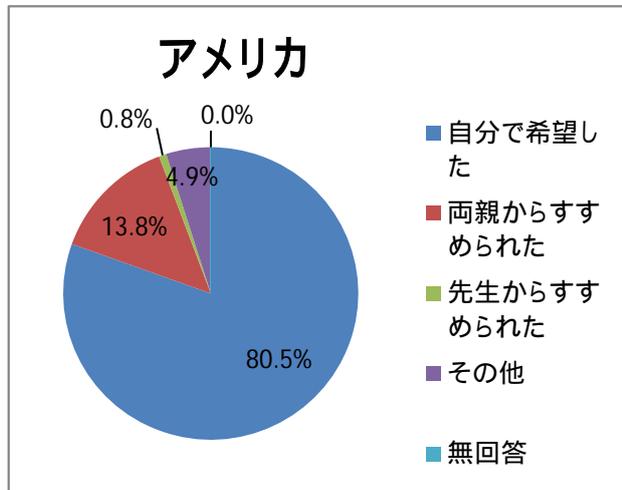
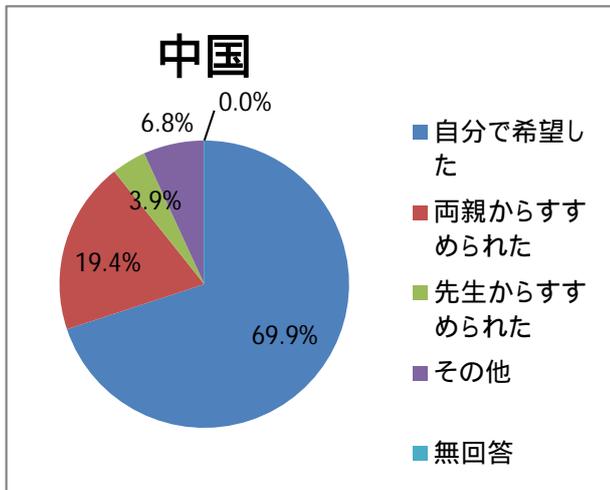


(2) 派遣団に参加してよかったですか？



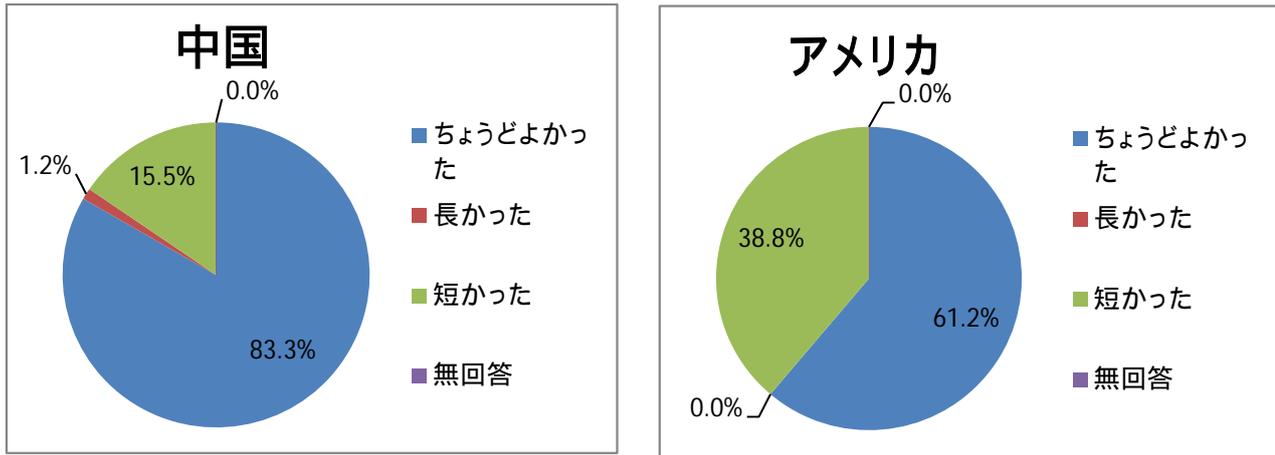
派遣団に参加してよかったかという問いに対し「そう思った」または「どちらかといえばそう思った」と回答した割合は全体の100%であった。

(3) 派遣団への参加はどうやって決めましたか？(複数回答可)



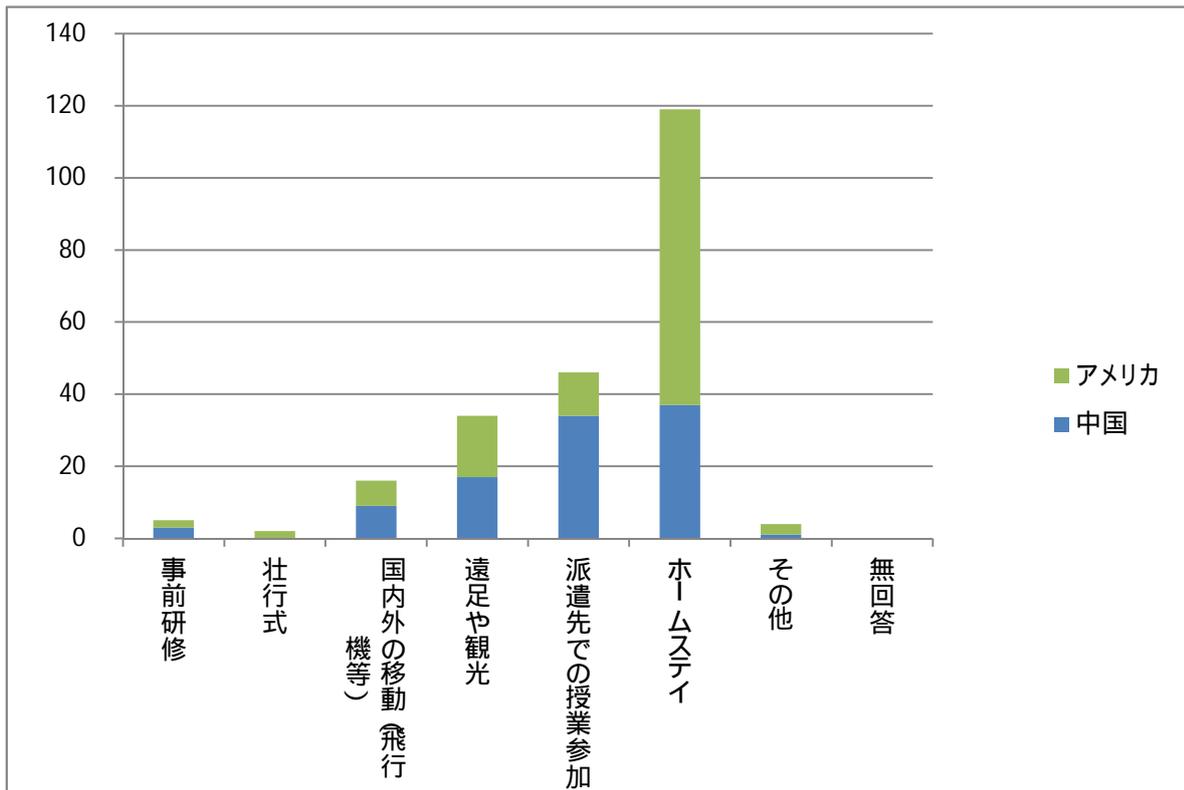
派遣団への参加について、「自分で希望した」ものが最も多く、全体で75.7%であり、「両親からすすめられた」ものが2番目に多く、全体で16.4%であった。

(4) 派遣期間は適切でしたか？



派遣期間が「ちょうどよかった」と回答したのは、中国参加者で83.3%、アメリカ参加者で61.2%であった。「短かった」と回答したのは、中国参加者で15.5%、アメリカ参加者で38.8%であった。「長かった」と回答したのは、中国参加者の1.2%のみとなっている。

(5) 派遣団に参加して次のうち特に印象に残っているものはなんですか？

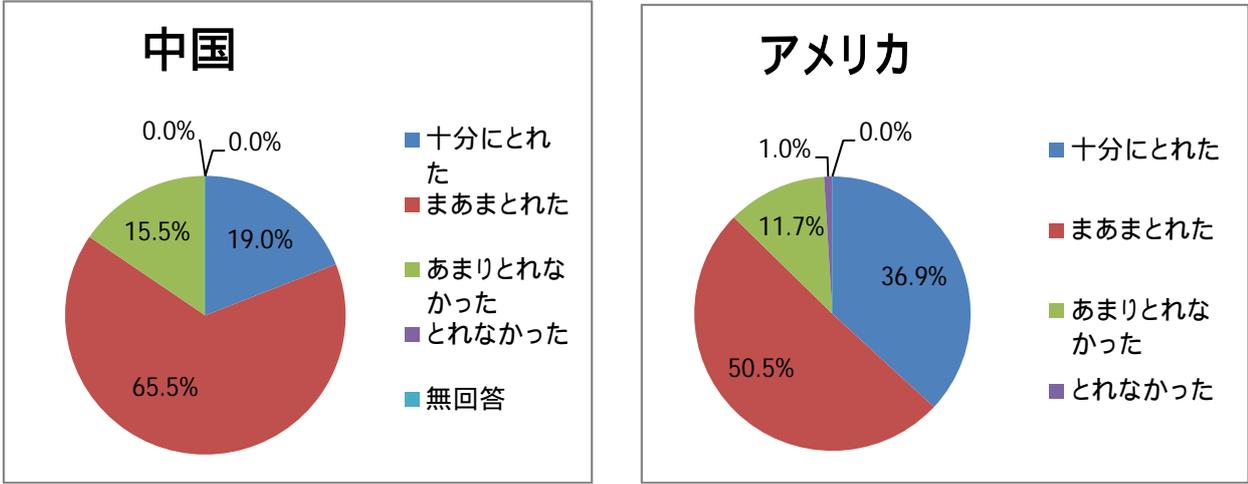


中国・アメリカ参加者ともに、ホームステイが特に印象に残ったと回答したものが最も多く、中国参加者で37人(44%)、アメリカ参加者で82人(79.6%)が選択している。

(6) (5)で選んだものが印象に残っている理由を教えてください。

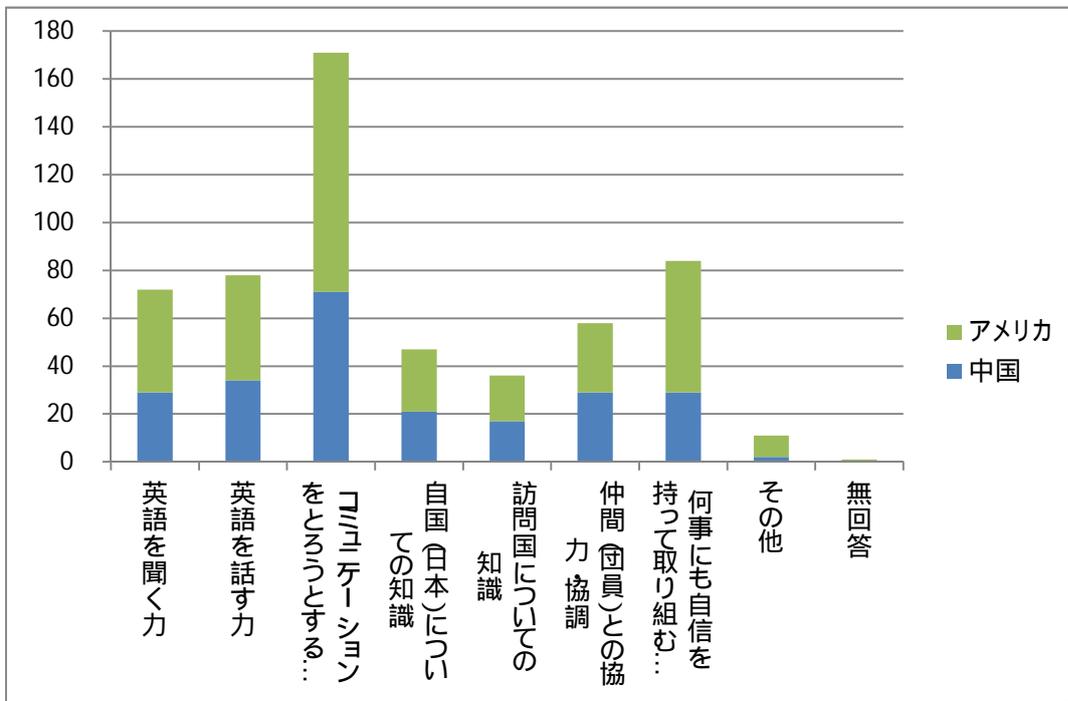
別紙に記載

(7) 派遣先で、ホストファミリーや訪問校の生徒等と、コミュニケーションが十分にとれましたか？



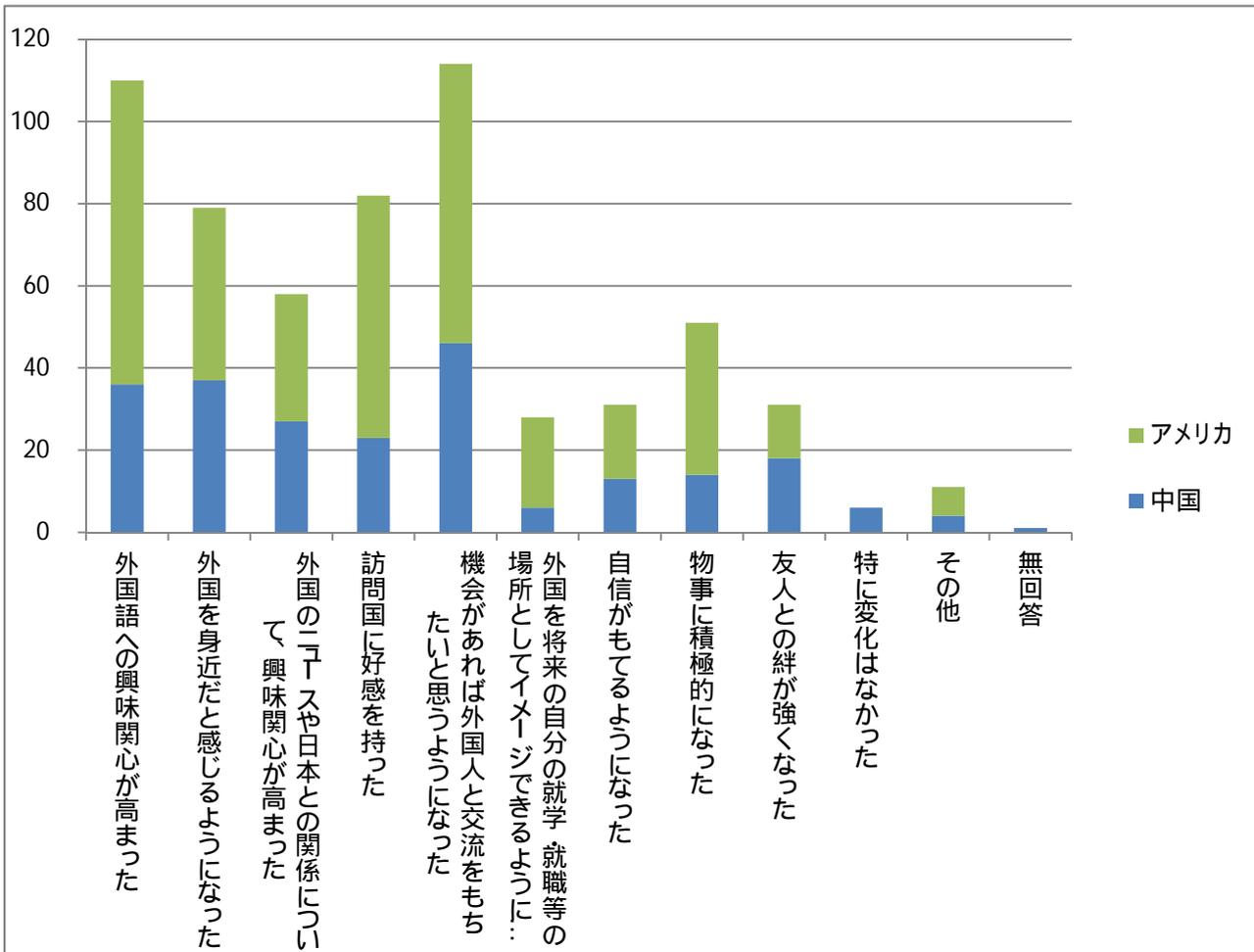
派遣先で、ホストファミリーや訪問校の生徒等と、コミュニケーションが「十分にとれた」ものが全体で28.9%、「まあまあとれた」ものが全体で57.2%となっている。一方「あまりとれなかった」ものは全体で13.4%、「とれなかった」物は全体で0.5%にとどまっている。

(8) 派遣団に参加するなかで、大切だと感じたことは何ですか？
(あてはまるものすべて選択してください)



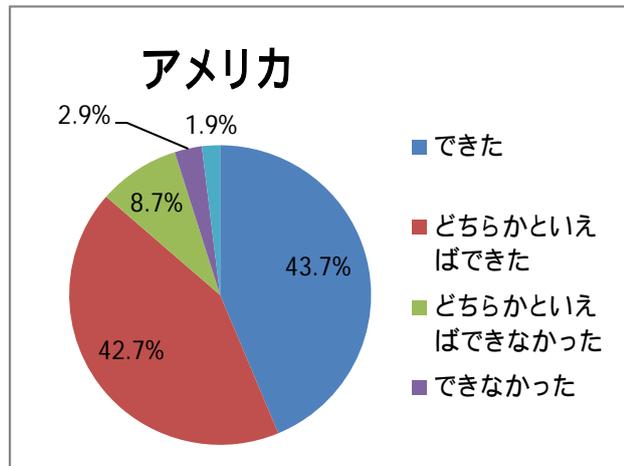
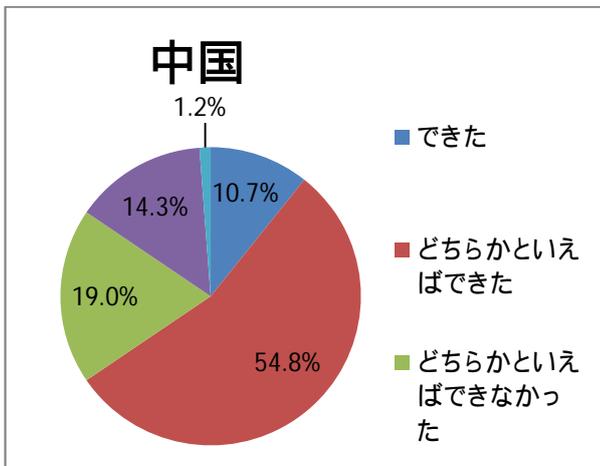
中国・アメリカ両参加者とも、「コミュニケーションをとろうとする姿勢」が最も大切だと感じたと回答しており、中国参加者で71人、アメリカ参加者で100人が挙げている。これは、「英語を聞く力」、「英語を話す力」等、語学力の必要性を感じたものの合計を上回っている。

(9) 帰国後、あなたの中でどのような変化がありましたか？(あてはまるものすべて選択してください)



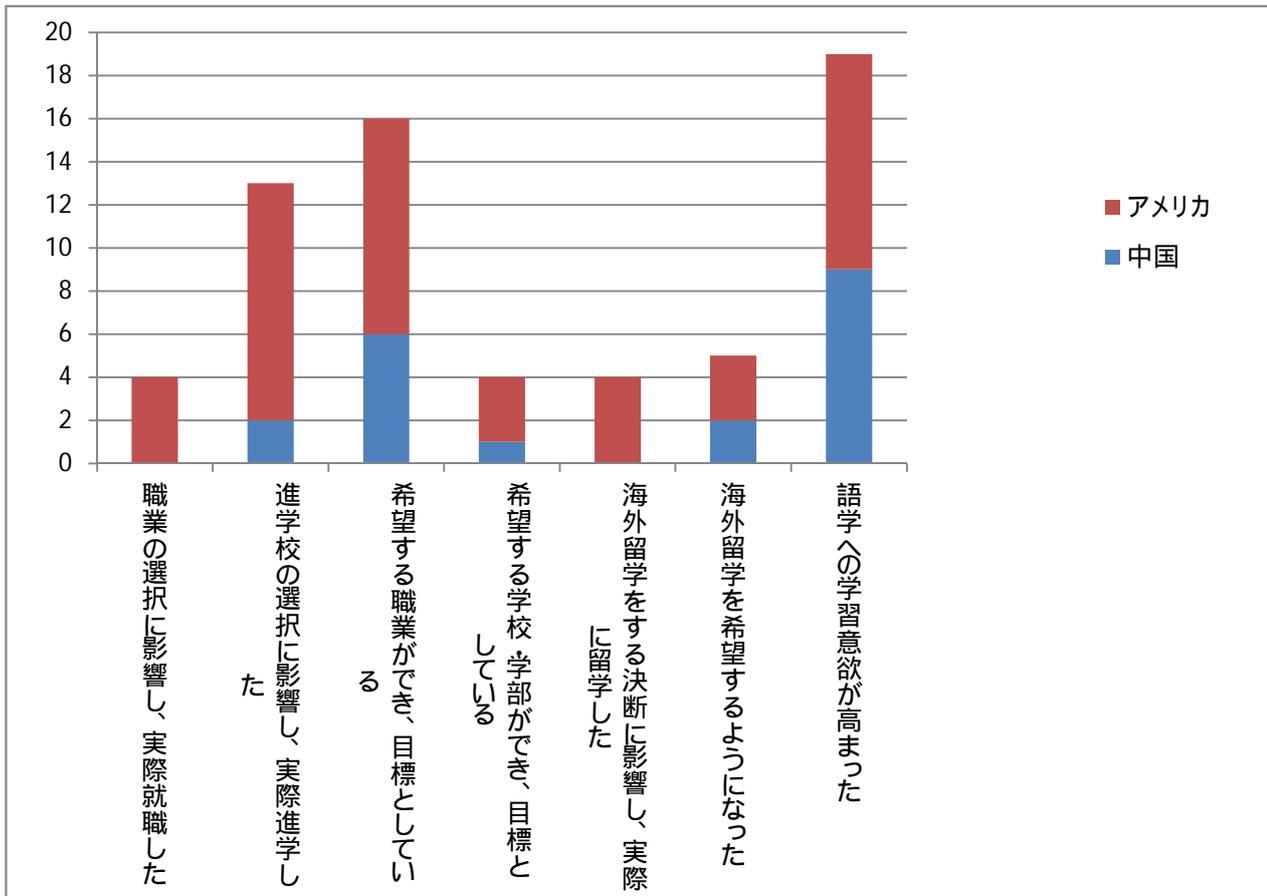
「特に変化はなかった」もの、「無回答」のもの合計7件を除いて、多くの団員が帰国後の変化を感じていた。ただし、その他には「訪問国に好感をもてなかった」等の意見も少数含まれている。

(10) 訪問団に参加したことで、将来の夢や新たな目標ができたと感じますか？



将来の夢や目標が「できた」ものが全体で28.9%、「どちらかといえばできた」ものが全体で48.1%となっている。特にアメリカ参加者では、「できた」と回答し者が半数に迫る43.7%となっている。

(11) 訪問団に参加した経験が、進路選択や就職先の選択、その他のことに役立ったと思うこと、または今後活かしたいと思うことを教えてください。(自由記述)



記述回答のあった割合は、中国71.4%、アメリカ93.2%であった。回答の内容を左グラフの7項目と、その他に分類する。

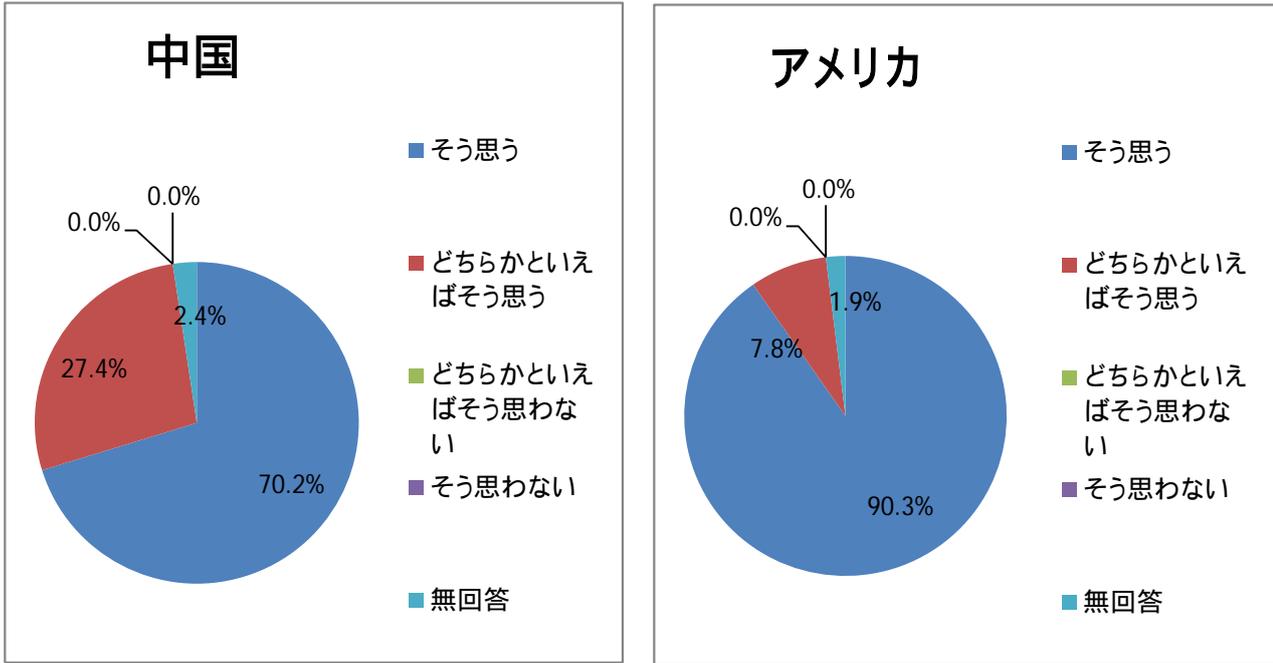
中国参加者では英語圏でない国でも英語でのコミュニケーションが有効であったこと、また、現地中学生の英語レベルの高さから、英語学習への意欲を高めたものが多かった。アメリカ参加者では、国際交流への参加がその後の進路選択に影響を与えたと回答するものも多く、実際に職業や学校の選択に影響していた。

なお、その他に分類した回答は、「外国語を話すことに抵抗がなくなった」や「外国に興味をもった」などで、中国参加者で40件、アメリカ参加者で51件であった。

左グラフ7項目中複数の内容を含む回答があった場合は、グラフのより左に配置される項目にカウントしている。

具体的な回答は、別紙に記載

(12) 国際交流派遣事業への参加を後輩にすすめたいですか？



国際交流派遣事業への参加を後輩にすすめたいかという問いに対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した割合は全体で97.9%であり、「どちらかといえばそう思わない」または「そう思わない」と回答したものはゼロであった。

(13) 最後に、これから国際交流派遣事業に参加する後輩や、参加を迷っている後輩にメッセージをお願いします。

別紙に記載